

# What's on, Kyodokodo

2010.2.26  
No.17



- 成功事例・参考事例を募集しています→<http://kyodokodo.jp/> トピックス内
- 質問・提案をお寄せください→[advice@ppscamp.net](mailto:advice@ppscamp.net)
- 標準化病院死亡比 (HSMR) を算出してお知らせします  
→<http://kyodokodo.jp/hsmr.html> お問い合わせは [toHSMR@ppscamp.net](mailto:toHSMR@ppscamp.net)
- 参加登録病院用のバナーができました! →[パートナーズ専用ページ/トップページ](#)

## CONTENTS

### 共同行動からのお知らせ

- 医療安全全国フォーラムに参加しよう!  
・5月の全国フォーラムをライブ配信します!
- Webキャンペーン「みんなで広げよう! 医療安全全国共同行動」・専用バナーをご活用ください  
・皆さまの活動のご紹介や医療安全のためのご提案、ご意見、ご質問をお寄せください

### 支援ツールのお知らせ

- 支援ツールの一覧表をつくりました
- 支援ツールに「患者さん向けの肺塞栓症予防パンフレット」をアップしました

### フォーラム・セミナー等のご案内

### ひとことアドバイス

患者・市民の医療参加(目標8)

## フォーラム・セミナー等のスケジュール

- 3月20日(土) ▶ 弾性ストッキング・コンダクター 京都講習会
- 3月22日(月) ▶ 東京シンポジウム
- 3月27日(土) ▶ 支援セミナーin宮城
- 4月24日(土) ▶ 鹿児島フォーラム
- 5月15日(土) ▶ 医療安全全国フォーラム
- 5月22日(土) ▶ 医療安全全国共同行動 宮城フォーラム
- 7月10日(土) ▶ 弾性ストッキング・コンダクター 富山講習会
- 10月16日(土) ▶ 弾性ストッキング・コンダクター 旭川講習会
- 10月30日(土) ▶ 弾性ストッキング・コンダクター 東京講習会

## 共同行動からのお知らせ

### 医療安全全国フォーラムに参加しよう!

日時: 5月15日(土)

会場: ベルサール九段(東京都千代田区)

\* 詳細は共同行動ホームページに順次アップしていきます。

#### ● 5月の全国フォーラムをライブ配信します!

今回は初めての試みとして、インターネットを利用した北海道から沖縄まで全国へのライブ配信、視聴者のネット発言参加、支援チームへのネット質問コーナー設置などの企画を進めています。

当日は参加できないという方にも、会場の様子をライブでご覧いただけるよう準備中です。

インターネットでの視聴方法や質問コーナーへの参加方法など詳しい内容は、後日お知らせいたしますので、ぜひ奮ってご参加ください。

## Webキャンペーン「みんなで広げよう!医療安全全国共同行動」

### ● 専用バナーをご活用ください

多くの病院や団体に参加していただいている医療安全全国共同行動ですが、その活動をご存じない方もまだ多くいらっしゃいます。参加登録病院や参加協力団体のホームページから医療安全全国共同行動のホームページ(<http://kyodokodo.jp/>)へリンクをしていただくことで共同行動の輪が広がることを願って、専用のバナーを作成しました。ぜひ、ご利用ください。

\* [パートナーズ専用ページ/トップページ](#) からダウンロードしてご利用ください。

### ● 皆さまの活動のご紹介や医療安全のためのご提案、ご意見、ご質問をお寄せください

共同行動ホームページで、医療安全に取り組まれている病院や団体の活動、医療安全のためのご提案、ご意見をご紹介します。ご質問は「Q&A」または「相談室」でお答えします。ぜひご寄稿ください。

\* 送り先は [advice@ppscamp.net](mailto:advice@ppscamp.net) まで。

## 支援ツールのお知らせ

### 支援ツールの一覧表をつくりました

共同行動ホームページでは、「8つの行動目標と推奨する対策」のページから、目標別の「スライド資料」「ハウツーガイド」「支援ツール(TOOL BOX内)」を提供しています。ダウンロードしてご利用ください。

ご覧になる際には「閲覧登録」が必要ですが、どなたでもアクセスできます。

\* [公開ページ/トップページ/メニュー](#) → [「8つの行動目標と推奨する対策」](#) → 「支援ツール一覧/各行動目標/TOOL BOX」 → 閲覧登録してお入りください。

なお、提供中の支援ツールがひと目でわかる「支援ツール一覧」をつくりましたので、ご利用ください。

\* [公開ページ/トップページ/「What's New」](#) → [支援ツール一覧表](#)

### 支援ツールに「患者さん向けの肺塞栓症予防パンフレット」をアップしました

目標8と目標2の支援チームが共同で「手術を受けられる患者さまへ:肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症を予防するために」のパンフレットを作成しました。患者さんへの説明にご利用ください。目標2または目標8の「TOOL BOX」からダウンロードしてご利用いただけます。なお、パンフレットのファイルは、そのまま印刷してお使いいただける【完成版】と、病院名などを自由に入れることができる【記入版】の2種類があります。

\* [公開ページ/トップページ/「メニュー」](#) → [「8つの行動目標と推奨する対策」](#) → 「支援ツール一覧/行動目標2・8/TOOL BOX」 → 登録してお入りください。

## フォーラム・セミナー等のご案内

### 地域フォーラム

#### 医療安全全国共同行動 鹿児島フォーラム

日程: 4月24日(土)

会場: 鹿児島大学 鶴陵会館

\* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/100424.pdf>

#### **NEW!** 医療安全全国共同行動 宮城フォーラム

日程: 5月22日(土)

会場: 仙台市医師会館

\* 詳細は追ってお知らせいたします。

### 8目標に関連するセミナー、シンポジウム、講習会

#### **NEW!** 医療安全全国共同行動・東京シンポジウム

「有害事象から患者さんを守ろう」(すべての目標に関連)

日時: 3月22日(月) 10:00~16:30 予定

会場: 国立国際医療センター 国際協力研修棟5階大会議室

主催: 医医療安全全国共同行動・東京シンポジウム実行委員会

\* 詳細は追ってお知らせいたします。

#### 医療安全全国共同行動支援セミナー in 宮城 (目標5aに関連)

日時: 3月27日(土) 会場: 仙台国際センター「白樺1・2」

共催: 東北大学病院医療安全推進室・医療安全全国共同行動・テルモ株式会社

\* 詳細は <http://kyodokodo.jp/doc/event/100327.pdf>

#### CPR講習会 ~ICLS・ACLS・BLS・PALS講習会 (目標6に関連)

4月までの講習会をご案内しています。

\* <http://kyodokodo.jp/doc/event/091225CPR.xls> をご覧ください。

#### 弾性ストッキング・コンダクター講習会 (目標2に関連)

\* 3月20日の京都講習会は定員になったため、受付を終了いたしました。

〈富山地区〉

日時: 7月10日(土) 13:00~16:00 (予定)

会場: 上市町文化研修センター (予定)

〈旭川地区〉

日時: 10月16日(土) 午前中

会場: 旭川文化会館 (予定)

〈東京地区〉

日時: 10月30日(土) 13:00~17:00

会場: 杏林大学 大学院講堂

主催: 日本静脈学会弾性ストッキング養成委員会

<http://www.js-phlebology.org/japanese/sscc/index.html>

## ひとことアドバイス

患者・市民の医療参加（目標8）

### 患者さんを意識し、取り組みをもっと積極的にPRしよう

国際医療福祉大学医療福祉学部教授 丸木 一成

1999年の患者取り違え事故の例を出すまでもなく、病院が医療の安全対策に積極的に取り組んでいるかどうかは、病院選びの重要な指標になるはずである。読売新聞の長期連載企画「医療ルネサンス」のデスクを長く担当したが、残念ながら、患者の立場からみて、それがあまりよくわからない。何をもって医療安全に取り組んでいる病院といえるのか。立派な最新鋭の機械がそろい、手術に長けた名医がいるなど、医療機能情報の公開が義務付けられたこともあって、こうした外からみてわかりやすい指標が、あたかもよい病院選びの指標のように思われがちだ。

そうした誤解を解く意味でも、「医療安全全国共同行動」は重要な意味を持つと思う。この共同行動に参加していることが、医療安全に積極的に取り組んでいることの証であるからだ。共同行動は、「もっと安全な医療のために!8つの行動目標」として、医療者と患者さんのパートナーシップで医療安全を実現しようと呼びかけている。ホームページも充実し、ポスターもできあがった。

共同行動に参加している病院は、来院した患者さんに、自分たちの取り組みをどのようにPRしているのだろうか。行動目標8では、「患者・市民の医療参加」をテーマにしているが、何も、目標8だけが患者さんに問いかけているのではない。危険薬の誤投与、肺塞栓予防、医療機器の安全な操作と管理、いずれも患者さんの協力なしには、成果をあげることは難しい。このような全国行動に参加している、意欲のある、良質な病院であることを、もっと積極的にPRすることこそ必要ではないだろうか。

行動目標8では、患者さんの間違いを防ぐためには、「フルネームで名前を」と呼びかけている。面倒がられる患者さんにこのフルネーム確認の意味と重要性を説くことで、医療安全に真剣に取り組んでいる病院であることも理解してもらえば、そこには患者と医療者の信頼関係が生まれると思う。院内患者図書館も、転倒転落予防も、同様の意味がある。具体的なアドバイスは、ホームページの「Q&A」で示されているほか、「ハウツーガイド」や「支援ツール」として提供されている。医療崩壊、とりわけ病院崩壊が叫ばれて久しいが、国民の目が病院に向いている今こそ、各病院の地道な医療安全の努力と患者さんに向けての積極的なPRこそが、国民運動として盛り上げていくベースになると思う。

#### 共同行動キャンペーンポスターをご利用ください (HPからダウンロードできます)

- 医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”（日本版100K）
- 行動目標別キャンペーンポスター完成見本（目標1～目標8）
  - 公開ページ…[トップページ](#)
  - パートナーズ専用ページ…[トップページ](#)
- 行動目標別キャンペーンポスター基本デザイン（目標1～目標8）
  - パートナーズ専用ページ…[トップページ](#)

★ウェブマガジンWhat's on, Kyodokodoは毎月第2・第4金曜日に配信します  
院内にて掲示・回覧・配布等、ご活用ください

医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ”  
ウェブマガジン What's on, Kyodokodo 編集室

〒102-0082 東京都千代田区一番町13-8 一番町KKビル3階 社団法人日本病院会内  
TEL. 03-6380-9370 FAX. 03-6380-9371  
E-mail: secretariat@kyodokodo.jp URL: <http://kyodokodo.jp/>